



整備の進む北関東自動車道

[写真は壬生インターチェンジ（仮称）付近、開通は平成12年夏頃の予定]

私たちの町を守る消防団

その意義と役割…

災害や火災が起こったとき、すぐさま現場に駆けつけ消防署員と一緒に救助や消火にあたる消防団。

消防団は、江戸幕府将軍吉宗の時代に、町奉行の大岡越前守が江戸につくったといわれる町人組織「町火消」が始まりといわれています。

町の消防団について特集してみました。



壬生町の消防団は、消防組から昭和14年警防団に改称され、昭和23年消防組織法が施行されたことに伴い、警防団が解体して消防団となりました。

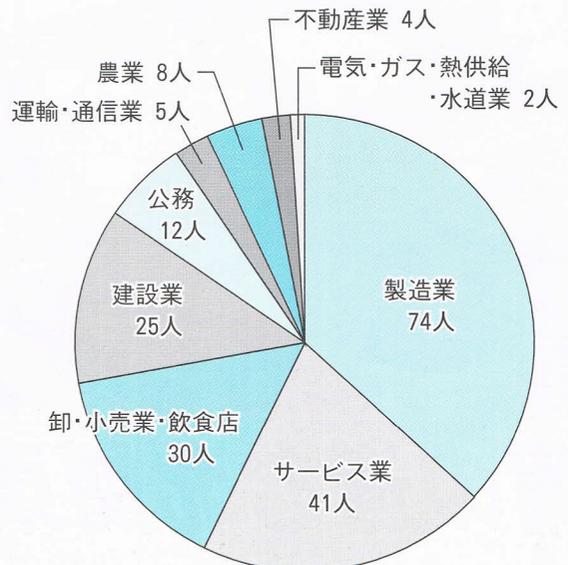
昭和29年稲葉村と、昭和30年には南犬飼村と合併したことにより消防団も統合され、21分団、団員総数580人の組織となりました。

その後、社会経済の発展向上に伴い、団の機構改革を段階的に実施、昭和45年6月1日には5町による常備消防組織として、石橋地

町消防団の結成は 昭和23年

町消防団員の職業構成

(平成11年4月1日現在)



町消防団の 主な年間行事

町消防団では、災害や火災時等に出勤するほか、次のような行事を行っています。

- 4月 新団員訓練(日曜日)
- ポンプ操法大会(日曜日)
- ポンプ操法大会に伴う訓練(午後7時～9時) 6日間



ポンプ操法大会

区消防組合が設立されるとともに、
現体制の消防団となりました。

自分たちの住む町は 自分たちの手で守る

自分たちの住む町は、自分たちの
手で守ることが江戸の町火消し
以来の伝統で、地域から信頼され、
親しまれてきました。

また、消防団は日本だけでなく、
世界各国にも組織されています。
仕事は、火災や風水害、地震等
から生命、身体及び財産を守るこ
とであり、また、災害のない場合

でも、火災予防や警備警戒活動、
機械器具の点検等の仕事があります。

消防団だけが消防でないことは
皆さんご存じのとおりですが、消
防には、この他消防本部、消防署
があります。消防団は、消防署だ
けでは対応の行き届かない火災や
災害及び人命救助救出に出勤する
とともに、火災予防の啓蒙普及活
動を行っています。

団員の減少と 進む高齢化

壬生町の現在の消防団は、3分

団から構成されています。さらに
1分団は5部に分かれており、1
部あたりの団員数は、12〜14名で
総勢203名で壬生町全域を守って
います。団員は、ふだんはそれぞれ
自分の仕事をもっている地域住民
の方々です。
この消防団を構成する団員数が、
ここ数年減少傾向にあり、団員の
平均年齢（34・3歳、平成11年4
月1日現在）も上昇、高齢化が進
んでいます。
これは、都市化・サラリーマン
化による連帯意識の低下や地域に
おける若年層の減少などが主な原

もし消防団が なかったら…

なかつたら…

もし、消防団がなかったら、ど
うなるのでしょうか。

平成7年1月の阪神・淡路大震
災でも、多くの消防団員が被災者
の救助活動にあたりました。壬生
町でも平成2年9月の竜巻災害や
昨年8月の集中豪雨による水害等
で活躍しました。

このように、地域には欠かせな
い存在である消防団ですが、壬生
町でも消防団員の確保が年々厳し
い状況となっています。

あなたも消防団に 参加を

今年度もあと3か月余りとなり、
団員の任期切れに伴う交替時期が
やって来ます。

地域に暮らす皆さんの消防団、
地域防災に対する地域の皆さんの
理解と協力もつとも大切です。
今年度もまもなく各自治会へ団
員確保のお願いをすることになり
ます。

わたしたちのまちを守る消防団活
動へ、理解と参加をお願いします。

町消防団管轄区域図



7月 ● 水防訓練（2年に1回）

● 夏季点検の訓練（午後7時～9時） 2日間

8月 ● 夏季点検及びレクリエーション（8月1日）



夏季点検（服装点検）

11月末 ● 内点検（日曜日）

● 点検の訓練（午後7時～9時） 2日間

● 通常点検（11月23日）



通常点検（機械器具の点検）

1月末 ● 野火焼き（日曜日）

3月 ● 消防演習（2年に1回）

この他、各部月2～3回程度、
消防車、ポンプ等の点検を実施し
ています。



有事に備える 町消防団通常点検

後も、不慮の事故や火災が予想されるが、町民の期待にこたえられるよう訓練を重ねてほしい。」との講評・訓示を受けました。

また、永年勤続者や消火協力者等の表彰が行われ、最後に蘭学通り（壬生大通り）を分列行進し、点検を終了しました。

◆◆◆ 表彰（敬称略） ◆◆◆

栃木県消防協会会長表彰

- ◎ 勤続賞30年 団長 中根 幸男
- ◎ 勤続賞15年 第2分団長 大橋 公一
- ◎ 永年勤続消防団員夫人に対する表彰 団長中根幸男令夫人 中根かほる
- ◎ 栃木県消防協会下都賀支部長表彰
- ◎ 功績章
- 第1分団第2部団員 葎葉 光男

第3分団第4部班長 糸川 公宏

第5部団員 安生 和志

壬生町長表彰

◎ 功績章

第2分団長 大橋 公一

第1分団第2部団員 葎葉 光男

第1分団第2部団員 粕尾 邦彦

第1分団第3部団員 荒川 千裕

◎ 勤続賞5年

第1分団副分団長 戸崎代志夫

第1分団第2部団員 尾崎長二郎

第4部団員 須藤 裕一

第5部団員 黒川 春夫

第3部班長 戸崎 哲成

第3部班長 丸山 典夫

第3部班長 杉山 尚

第3分団第1部団員 田村 治男

第2部班長 中村 正幸

第2部班長 石島 昌佳

第3部班長 白井 靖弘

第4部班長 糸川 雅樹

「努力の部」

* 消防ポンプ自動車の部 第2分団第3部

* 小型動力ポンプ積載車の部 第1分団第5部

感謝状

◎ 永年勤続消防団員夫人 団長中根幸男令夫人 中根かほる

◎ 平成10年度退団者 増山士郎 他53名

◎ 消防器具置場等土地協力者 七ツ石地区 後藤 龍

◎ 藤井地区 細井 金平

◎ 板橋 啓介

◎ 元木 幸夫

◎ 中泉地区 中泉 寺

◎ 消防団行事協力者 陸上自衛隊音楽隊

◎ 消火協力者 下横町地区 (株)新優本店

◎ 元町地区 和田 明夫

◎ 星川 義雄

● 経費 無料

● 運転

原則は利用者の家族等。利用者が運転者を手配できないときは、申し出により町社会福祉協議会が協力者を募り運転を依頼する

● 申込み・問合せ先

(社)壬生町社会福祉協議会

☎ 82-7899

車椅子2台乗せられる 「愛あい号」を お貸ししています



社会福祉協議会が導入した愛あい号

町社会福祉協議会では、このたび車椅子2台を搭載可能なリフト付き移送サービスカー（愛称 愛あい号）を導入しました。町内在住で、車椅子を常時必要としている方にお貸ししています。

● 対象

- ・ 高齢者で車椅子の使用者
- ・ 肢体不自由な障害者で車椅子の

● 使用者

● 貸出範囲

- ・ 公的機関が主催する行事への参加
- ・ 公的施設を利用するとき
- ・ 医療機関、福祉施設に入退院、入退所
- ・ その他会長が特に必要と認めた場合

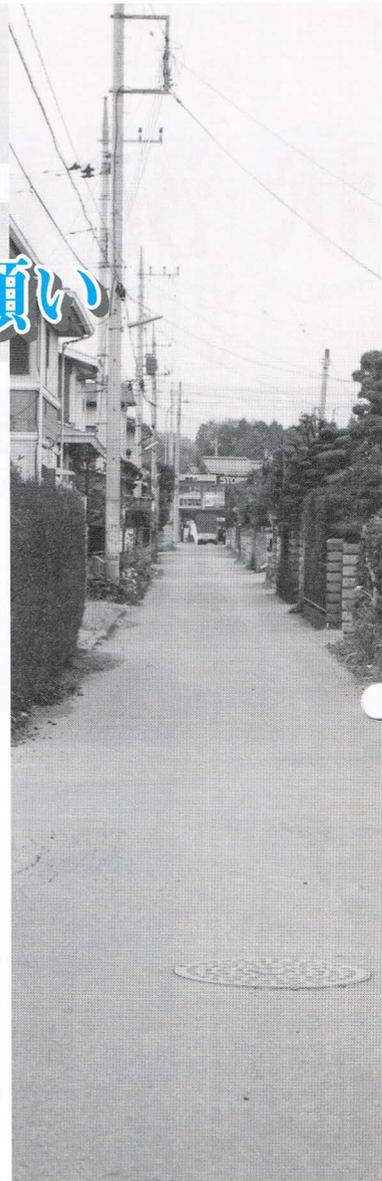
● 利用地域の範囲

原則として壬生町内

道路後退で安全なまちづくり

狭い道路の改善のために

建築主のみなさんへお願い



4メートル未満の道路は、災害時の避難や通行、日常生活の上でも安全な道路とはいえません。町では、こうした狭い道路の改善をするため、「壬生町建築行為等に係る道路後退用地の整備要綱」を制定し、平成12年1月1日以降の建築確認申請から適用することになりました。建物を建築するときや塀などをつくるときは、是非ご協力くださるようお願いいたします。

お互いに協力し幅4メートル以上の道路に

建築基準法では、避難や通行の安全上、敷地が幅4メートル以上の道路に接していなければ建物を建築することができないことになっています。

しかし、現実には、幅4メートル未満の道路は数多く、建物も建ち並んでいて、このような道路での建築を認めないと、社会が混乱することになります。このため、同法の第42条第2項で都市計画区域に指定された際に、すでに建物が建ち並んでいる幅4メートル未

満1・8メートル以上の道路であれば、道路の中心から2メートル

後退したところを道路と敷地の境界とみなし、幅4メートルの道路として建築できることとなります。

ただし、片側がけや川などがあり、両側に後退できないときは、片側に4メートル後退したところが、道路と敷地の境界と見なされる場合があります。

この後退した敷地の部分を道路後退用地といい、公共用道路敷地として利用することになります。なお、後退用地のなかに塀や生け垣等がある場合は取り除いていただくこととなります。

以上のことから、壬生町ではせつ

塀をつくるときも後退を

建築確認申請を伴わない塀や生け垣などをつくるときも後退することになります。予定のある方は 栃木土木事務所建築課（☎23-13

かく後退した部分を放置しておくのではなく、順次整備し将来は幅最低4メートルの道路になるよう整備要綱を制定したものです。この整備要綱が適用となる道路の範囲は、建築基準法に規定する4メートル未満の道路です。

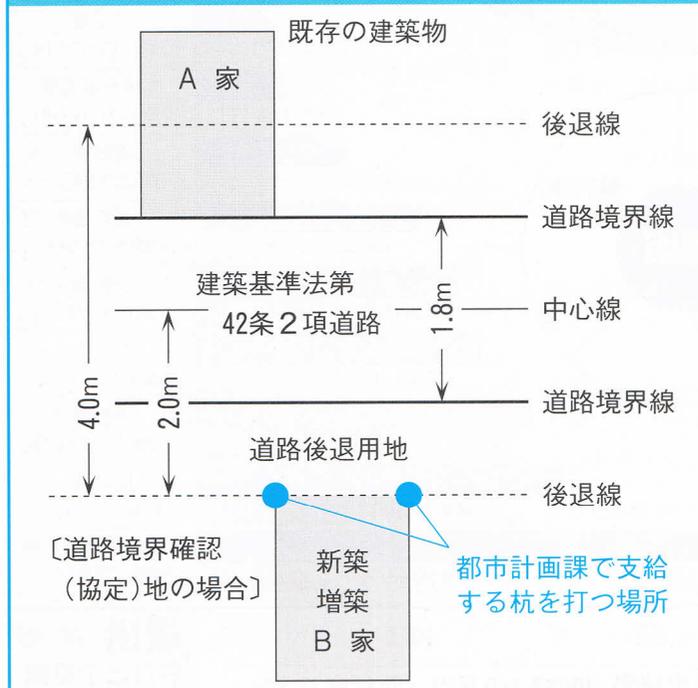
税金の取扱は…

748）へお気軽にご相談ください。

後退していただいた部分を道路として使用する旨の承諾書を提出していただいた場合、固定資産税や都市計画税が非課税の対象となります。

※道路後退用地の整備及び税等、詳しくは、町都市計画課（☎81-1853）へお問い合わせください。

後退杭の打設



状況報告

(平成11年9月30日現在)

町では、皆さんに町の財政状況を正しく理解していただくとともに、納められた税金や国・県支出金がどのように使われているかを知っていただくために、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回（6月・12月号広報）財政状況を公表しています。

今回は、平成11年度上半期（平成11年4月1日～9月30日）の収入と支出の状況についてお知らせします。

一般会計執行状況

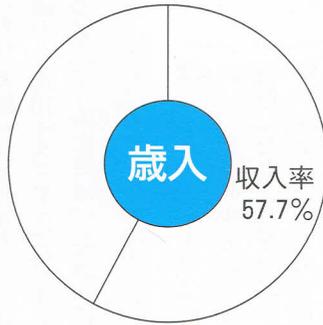
■ 予算現額
■ 上半期収入・支出額

歳入

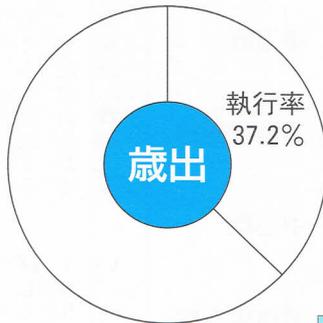
収入済額 63億850万5千円（収入率57.7%）

科目と予算額 10 20 30 40 50億

町税	49億491万5千円	29億8,259万円
地方交付税	26億8,473万2千円	19億6,198万6千円
町債	3億5,200万円	
国庫支出金	6億7,928万8千円	1億1,464万9千円
県支出金	5億8,493万9千円	5,420万9千円
繰越金	4億3,569万円	5億2,936万7千円
繰入金	5,280万5千円	
地方消費税交付金	3億円	1億9,380万1千円
諸収入	1億9,147万4千円	2,971万円
使用料及び手数料	1億5,882万9千円	1億808万9千円
地方譲与税	1億5,500万円	4,869万4千円
自動車取得税交付金	1億3,500万円	4,625万円
財産収入	1,542万8千円	254万2千円
分担金及び負担金	9,703万1千円	4,933万3千円
地方特例交付金	8,000万円	1億3,920万3千円
ゴルフ場利用税交付金	5,000万円	2,235万7千円
利子割交付金	4,500万円	1,760万8千円
交通安全対策特別交付金	1,000万円	536万7千円
寄附金	254万7千円	275万円
特別地方消費税交付金	100万円	



予算総額 109億3,567万8千円



諸支出金	3千円
災害復旧費	1,237万2千円
予備費	1,872万円
労働費	2,416万1千円
議会費	1億5,638万6千円
商工費	3億1,163万7千円
農林水産業費	3億9,701万1千円
消防費	6億5,258万6千円
衛生費	9億9,917万4千円
公債費	11億5,688万3千円
教育費	12億4,902万7千円
総務費	14億8,046万3千円
民生費	16億2,553万円
土木費	28億5,172万5千円

50億

40

30

20

10

支出済額 40億7,169万円（執行率37.2%）

歳出

科目と予算額

平成11年度上半期

町の財政

特別会計執行状況

国民健康保険

予算額	25億3,488万8千円
収入済額	10億8,334万1千円
支出済額	9億2,582万7千円

公共下水道事業

予算額	17億71万7千円
収入済額	3億4,010万1千円
支出済額	5億2,368万7千円

(収支の不足額は、一般会計から運用しました。なお、公共下水道事業には、都市計画税の一部が充当されています。)

奨学資金

予算額	179万円
収入済額	179万6千円
支出済額	178万5千円

老人保健事業

予算額	30億9,771万1千円
収入済額	12億9,443万5千円
支出済額	12億1,865万4千円

農業集落排水事業

予算額	8億8,509万9千円
収入済額	1,572万5千円
支出済額	1億5,704万6千円

(収支の不足額は、一般会計から運用しました。)

税の負担状況

 1人当たり 70,341円	18,875円	41,719円	926円	2,935円	5,886円
	町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	都市計画税
 1世帯当たり 217,359円	58,324円	128,913円	2,863円	9,070円	18,189円

地方債現在高

(平成11年9月末)



水道事業

収益的収支

予算額	5億181万5千円
事業収益	3億234万7千円
事業費用	1億4,998万5千円

資本的収支

予算額	4億5,433万1千円
資本的収入	0円
資本的支出	1億740万7千円

資本的収支の収入が支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金で補てんしました。

自治功労者表彰 町発展に寄与された功績たたえ



受賞者の方々（敬称略）

上段	中段	下段
(株)シーズ 近藤 順	高橋 ミサ	大久保 証吉
豊後 吉一	岩田 幸子	松本 徳郎
中田 英幸	橋本 和子	清水 生一
橋本 俊夫	加藤 スズ	稲葉 次雄
阿久津 守	塩沢 ナミ	清水町長
中尾靖一朗	大橋理三郎	荒川 誠一
佐藤 善光	大貫 昇	田中 一男
佐藤 和明	(石川サト)	糸川 憲一
円 内	藤田藤三郎	葭葉 光
青柳 とき	塩沢 弘	
船越多喜知	吉田 忠雄	
清水 佐吉		
篠原 恒夫		
田村 實		
山川 進		

永年にわたり本町の町政の発展、防災、文化の向上、福祉の増進等に寄与された方をはじめ、行政、産業、教育などの各方面において多大な功績を残された方々に對し、その功績を讃える自治功労者表彰式が11月2日、役場正庁において行われました。

今年、特別功労賞6名、功労賞26名、德行賞2名の方々が表彰され、清水町長から表彰状と記章及び記念品が贈られました。

特別功労賞
荒川誠一 上稲葉194番地
稲葉次雄 中央町17番25号
糸川憲一 助谷593番地
清水生一 羽生田123番地

を受章されました。
榎本氏は、昭和22年に壬生中学校教諭として着任、昭和53年から羽生田小校長、昭和57年から石橋中学校長を歴任されました。
また、昭和63年からは町教育長を2期8年間務め、48年間にわたり、教育の振興に尽力され、このたびこれらの功績が認められました。

榎本 和平氏 勲五等双光旭日章を 受章



榎本和平氏

秋の叙勲で、通町の榎本和平氏（元教育長）が勲五等双光旭日章

田中一男 落合2丁目14番5号

松本徳郎 通町5番1号

功労賞 8年以上町議会議員の職にあり

葭葉 光 壬生乙2974番地1

12年以上選挙管理委員会委員の職にあり

吉田忠雄 本丸2丁目17番26号

15年以上福祉委員の職にあり

青柳とき 緑町1丁目5番11号

岩田幸子 壬生丁142番地7

塩沢ナミ 中央町2番28号

高橋ミサ 安塚2136番地4

藤田藤三郎 表町9番2号

船越多喜知 通町8番9号

20年以上消防団員の職にあり

木村 功 中央町3番15号

20年以上地域改善対策審議会委員の職にあり

清水佐吉 助谷1367番地

20年以上国民年金協力委員の職にあり

故 平井信太郎 至宝2丁目8番17号

20年以上スポーツ振興審議会委員の職にあり

中尾靖一郎 助谷1367番地

おもちのまらち2丁目20番10号

町政の振興等に顕著な業績があり、特に顕彰することが適当と認め

められる者

大橋理三郎 藤井1647番地

塩沢 弘 中央町2番28号

通算により、消防団員・国民年金協力委員の職にあり

大久保 証吉 安塚934番地6

通算により、町議会議員・体育指導員・保護司の職にあり

佐藤善光 壬生丁149番地12

通算により、農業委員・消防団員・交通指導員の職にあり

篠原恒夫 羽生田1742番地

20年以上町職員として勤務し、功労があったと認められる年齢50歳以上の者

阿久津守 上稲葉1798番地

加藤スズ 福和田1576番地27

佐藤和明 壬生乙3122番地

田村 實 駅東町11番32号

中田英幸 安塚875番地49

橋本和子 駅東町4番36号

橋本俊夫 駅東町1番8-314号

豊後吉一 福和田1574番地6

山川 進 元町1番29号

德行賞

町に1件100万円以上の金品を寄付した者。ただし受益者の当該受益に関する寄付を除く

(株)シーズ

代表取締役社長 池 勝好

おもちのまらち5丁目4番67号

故 石川サト 通町8番17号

フォト ニュース



TVキャラクター大集合
おもちゃ博物館で1/30まで

忘れていませんか？無邪気に遊んだあの頃を・・・

おもちゃ博物館では、昭和40年から最近までのTVキャラクター約500点を集め、1月30日まで展示しています。この機会に是非ご覧ください。



11/12
むかしの遊びおしえて
おじいちゃん・おばあちゃん

羽生田小学校（渡部容子校長）の児童達は、学校でとれた野菜を使った収穫祭と併せて、おじいちゃん、おばあちゃんを招待し、一緒にむかしの遊びを楽しみました。



功労者等に表彰状が手渡されました

町教育委員会主催による壬生町教育文化祭が11月19日、中央公民館で開かれました。

教育功労者を表彰

町教育文化祭開く

式典は、教職員をはじめPTA等、関係者160名が参加して行われ、

松本幸三教育委員長のあいさつに続いて、町教育振興のため永年活動され、功労のあった方々に表彰状が、また、寄附をされた方々及び本町を最後に退職された方々に感謝状が贈られました。

式典終了後、作新学院大学女子短期大学部教授、加藤千佐子氏による「生涯学習社会における家庭・学校・地域社会の役割」と題した講演が行われました。
受賞者（敬称略）

●社会教育関係

野口百合子 国谷2994

大野 初枝 壬生丁12307

●本町教育振興のための金品寄附者

(株)オーシマ 大平町大字土与215

佐藤 徳一 本丸2-6-12



中川善市さん

農林水産大臣から 感謝状

安塚の中川さん

安塚の中川善市さんにこのたび農林水産大臣から感謝状が贈られました。

ました。

中川さんは、農林水産省が実施している農業経営統計調査において、永年にわたり毎日の現金の収支、現物の受払い、労働時間、生産費、資材の投入量などの記帳を続けています。

記帳の結果は、農業所得の増大、農家の生活向上、農業経営の改善、生産出荷の合理化、価格安定等を図るための基礎資料として広く活用されており、その功績が認められました。

●本町を最後に退職された教職員

鯉沼 松治 下稲葉12993

山田 武雄 落合1-23-4

山名 義廣 宇都宮市大塚町2-

16
篠原 徳子 藤井1370-1
小林 悦子 壬生甲3803-1
36

「すこやかバビー」あつまれ

第3子以上の児童を養育している方に「すこやか子育て支援金」を交付しています。詳しくは町福祉課児童福祉係（TEL 81-1831）へ



渡部浩太ちゃんご兄弟
（下表町）



山川英里ちゃん姉妹
（東下台）



大島星果ちゃんご兄弟
（六美町北部）



加藤梨名ちゃんご兄弟
（幸町1丁目）



白井陽介ちゃんご兄弟
（安塚3）



優勝された左から鈴木さん、小田垣さん、高橋さん

第16回町民ゴルフ大会 成績

総合の部		グロス	ネット
優勝	高橋 正義	80	63.2
準優勝	豊後 勝	90	63.6
3位	栃木 正一	98	66.8
4位	松本 廣志	79	67.0
5位	小野崎 平弥	94	67.6
6位	水井 正成	99	67.8
7位	島根 幸明	99	67.8
8位	星 幸男	80	68.0
9位	柏崎 一之	73	68.2
10位	清水 英世	90	68.4
女子の部		グロス	ネット
優勝	小田垣ヒデ子	95	68.6
準優勝	天野 優子	91	71.8
3位	鈴木 啓子	79	76.6
4位	浅田ヨネ子	104	77.6
5位	谷田貝文子	104	77.6
男子グロスの部		スコア	
優勝	柏崎 一之	73	
準優勝	鈴木 拓男	77	
3位	相田喜久夫	78	
4位	松本 廣志	79	
5位	高橋 正義	80	
女子グロスの部		スコア	
優勝	鈴木 啓子	79	



小学生男子 3 km

菅野勇貴 豊田邦洋・敦史親子
(壬生東小6年 11分23秒) (安塚三 8分17秒)



親子ペア 2 km

スポーツ



2部門で大会新記録

町健康ロードレース

今年で8回目を迎えた町健康ロードレース大会は、晴天に恵まれた11月28日、町総合運動場を発着点とするコースで行われました。



中学生男子 5 km

出井健一郎 清水理恵
(壬生中1年 18分25秒) (壬生小6年 12分59秒)



小学生女子 3 km



一般男子 5 km

倉井昌之 清野友理
(原宿 16分42秒) (壬生中2年 12分25秒)



中学生女子 3 km

大会には、小学生から一般まで、130名が参加、親子ペア、小・中学生男女、一般男女の8部門で健脚を競いました。
なお、この大会で、小学生男子3 kmと親子ペア2 km部門で、大会新記録が生まれました。
各部門優勝者は、次のとおりです。
〈敬称略〉



優勝した壬生選抜の皆さん

壬生選抜 19年ぶりに優勝 郡民体育祭ソフトボール大会で

第51回下都賀郡民体育祭ソフトボール大会で、本町選抜チーム(落合英行監督)が、19年ぶりの優勝に輝きました。

大会は、町総合運動場に、各町代表8チームが参加して行われ、本町選抜チームは、国分寺町・石橋町チームを破り、決勝戦に駒を進め、強豪大平町チームと対戦、シリーズゲームの末4対3で最終回劇的なサヨナラ勝ちをしました。
また、11月4日に開催された第12回下都賀郡ソフトボール選手権大会でも、郡民と変わらぬチームワークの良さで粘り強さで決勝へ進出、大平町と対戦し5対1で惜しくも優勝は逃しましたが、町代表として素晴らしい活躍を見せてくれました。



一般男子 3 km (40歳以上)

上田明
(北小林 11分32秒)



一般女子 3 km

片山しげ子
(六美町南部 13分29秒)

東雲チームが優勝 第11回協会会長杯ゲートボール大会

町ゲートボール協会主催の第11回協会会長杯ゲートボール大会が10月29日、26チームが参加して、町総合運動場で開催されました。

結果は、次のとおりです。

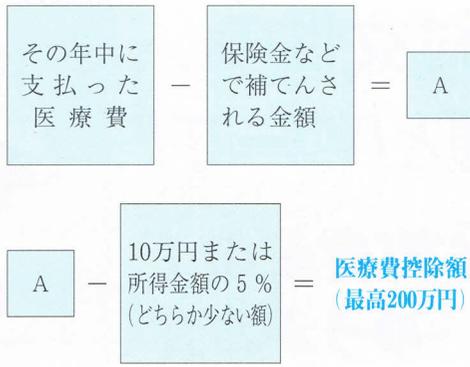
優勝	東雲チーム
準優勝	国谷新田チーム
3位	城内チーム

暮らしに役立つ 税情報

医療費を支払ったとき

あなたが自分や家族の病気やけがなどにより支払った医療費があるときは、次の算式によって計算した金額を医療費控除として所得から差し引くことができます。

医療費控除額の計算方法



※保険金などで補てんされる金額とは、①社会保険などから支給を受ける療養費、出産育児一時金などのほか、②医療費の補てんを目的として支払を受ける損害賠償金や生命保険契約などの医療保険金、入院費給付金など

のことです。

医療費控除により軽減される税額は、その人に適用される税率により異なります。

医療費とは・・・

医療費控除の対象となる医療費とは、次のようなものをいいます。

(1) 次のもののうち、その病状に応じて一般的に支出される水準を著しく超えない部分の金額

- ① 医師、歯科医師による診療代、治療代
- ② 治療、療養のための医薬品の購入費
- ③ 病院や診療所、老人保健施設又は助産所に収容されるための費用
- ④ あん摩・マッサージ・指圧師、はり師、きゆう師、柔道整復師などによる施術費
- ⑤ 保健婦や看護婦、准看護婦、特に依頼した人に支払った療養（在宅療養を含みます。）上の世話の費用
- ⑥ 助産婦による分べんの介助料

(2) 次のような費用で、診療や治療などを受けるために直接必要なもの

- ① 通院費用、入院の部屋代や食事代の費用、医療用器具の購入代や賃借料の費用で、通常必要なもの
- ② 義手、義足、松葉づえ、義歯などの購入の費用
- ③ 6か月以上寝たきり状態でおむつの使用が必要であると医師が認めた人のおむつ代（医師が発行した「おむつ使用証明書」と、その証明書をもらった日以後に支出したおむつ代の領収書が必要です。）
- 次のような費用は医療費になりません
 - ① 医師等に対する謝礼
 - ② 健康診断や美容整形の費用
 - ③ 疾病予防や健康増進などのための医薬品や健康食品の購入費
 - ④ 親族に支払う療養上の世話の費用
 - ⑤ 治療を受けるために直接必要としない近視、遠視のためのメガネや補聴器等の購入費
 - ⑥ 通院のための自家用車のガソリン代、分べんのため実家に帰るための交通費

国民年金 あれこれ

ここが違う！ 国民年金と個人年金

	国民年金	個人年金
しくみ	世代間の助け合いにより公平に年金を支給する国の社会保障制度の一つです。	個人が任意に契約し、老後に受け取る一種の貯蓄です。
運営	国	生命保険会社など
保険料	1ヶ月 13,300円	個人が契約した額
年金の源	年金額の3分の1を国が負担、3分の2を保険料とその運用利息でまかなっています。	加入者の掛金とその運用利息でまかなっています。
年金額の引き上げ	物価変動に応じて年金額がスライドするため、年金の価値が保障されます。(完全自動物価スライド制)	契約時の年金額のため、物価が上昇すると実質価値が下がる傾向があります。
税控除	納めた保険料は「社会保険料控除」として全額控除され、受け取る年金には「公的年金等控除」があります。	納めた保険料は最高5万円までの控除です。受け取る年金には税の控除がなく全額課税対象になります。
事務費	全額国が負担します。	加入者の掛金でまかないます。

国民年金は、国の社会保障制度のひとつで、20歳以上60歳未満のすべての人に加入が義務づけられた制度です。個人が任意で加入し、貯蓄的な性格をもつ個人年金とは同じ年金でも性格や役割が異なります。

そこで、国民年金と個人年金の違いを考えてみましょう。

ただいま
活動中

⑦

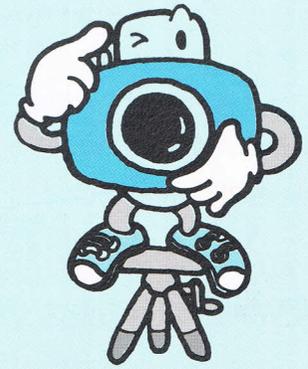
農村女性の 知恵とパワーで!

みぶ町農産加工 ゆうがお会



こんにちは、みぶ町農産加工ゆうがお会（田辺和子会長）です。日頃、私どもの製品をお買い上げいただきまして、心よりお礼申し上げます。

私達は平成9年に菓子、漬物、味噌の製造許可を受け、むらづくり運動のもと、活動を開始しました。会員は全て農家の主婦で構成



みんなの 広場

皆様のご応募を
お待ちしております!

がんばれ

社会人 (No. 3)

(株) 県南環境

青木信行さん

創業当初からのモットーである、造園だけでなく様々な空間の創造とメンテナンスを目指す会社「県南環境」で、今、最もがんばっている青木信行くんを紹介いたします。向上心旺盛で、入社4年目で設計から現場まで幅広く努めてくれ



られています。皆さんは、壬生町が平坦で、肥沃であり、多くの野菜が栽培できることをご存じでしょうか。この恵まれた大地から採れた新鮮野菜を利用して、おいしい無添加で手作りの加工品をお客様にお届けしたい。それが、私達の活動の主旨です。

例えば「おみそ」には、地場産のお米と大豆に塩と糶菌を加えて、熟成させ、お客様にご賞味頂いて

た。休日は愛車で、県内の公園やレジャー施設に行ったり、又連休の時は泊まり掛けで遠出することもあります。現場に携わる者として大変興味深く見えますが、奥が深く、勉強不足を痛感しています。来年、わんぱく公園で、自分の夢とアイデアがいっぱい詰まった庭園を1人でも多くの人に見てほしいので、ひたすら修行あるのみです。」と青木君。

欲を言えば、もう少し積極的に話ができたらと思いますが、心に熱いものを持つ彼が、それをうまく表現できるようになる日を期待しています!

紹介者 駒場

されています。

「大納言まんじゅう」には、壬生の大納言小豆を使用しています。又、カボチャもおまんじゅうの皮や、「クッキー」の香ばしさに参加しています。

「漬物」も、壬生特産のかんぴょう入り漬物をはじめ、十種類ほどあります。

現在、町の加工施設で製品化して、助谷ふれあい市やふくべの里直売所、各種イベントでの販売、注文販売、役場販売をしています。

販売を始めて2年が過ぎましたが、私達には夢があります。働きやすい加工施設とお店を持つことです。農村女性の持てる知恵とパワーを活かし、まごころこもる、おふくろの味の出せるお店です。

お客様がホッとして帰られ、又訪れてくださるようなお店作りを目標に、製品作りに励み、各種研修に努めています。

今後とも、お客様のご指導とご鞭撻をお願いいたします。



個性的な人形に囲まれて

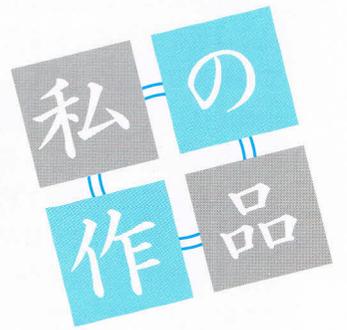
前宿坪 篠原智香さん

以前からパッチワークなどに興味があった篠原さんは、平成8年にアメリカに渡り、アメリカカンクラフトを勉強、本物のカントリリーに感動して、平成9年に帰国しました。クラフト専門誌に自作のカントリードールの写真を送ったところ、とても好評で、自宅と小山市に教室を開くまでになりました。人形は、とても個性的な物ばかりで、アメリカのハロウィンやクリスマスなどテーマを決めて作りはじめます。1体作るのに2日かかるそうです。布地や小物類はアメリカから取り寄せ、コーヒード

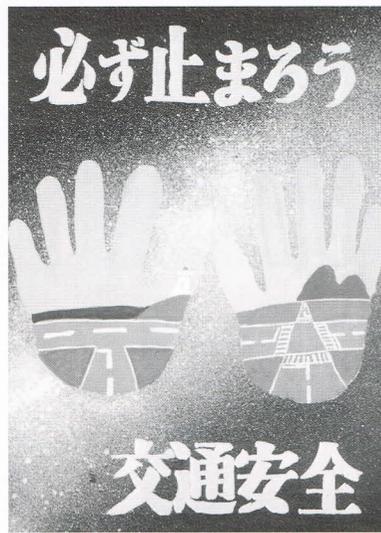
布を染めてから使います。とても手間がかかり、デザインも全てオリジナルなので、イメージどおりの形にするのに5〜6回作り直すそうですが、アメリカでの体験がイメージ作りにとっても役立っているということです。人形は、東京、神戸、札幌のパートで販売されていますが、1回に100体位作るそうで、とても製作が追いつかないということ。自宅に教室を開いたことで地元



自宅「Swing・Bee」で制作中の篠原さん



壬生小6年
賀川 明洋



交通安全ポスター



壬生小1年
長 亜矢佳



かんらんしゃ

文芸



文化協会文芸部選

短歌

木枯の吹く朝軒よりはすしたり
みちのくの旅にて買ひし風鈴
大予言信じてみたくなるような
天変人災つづくこの年
庭の辺の石路の黄は色増して
雨煙る日に灯ともす如し

曾篠登志子
糸川 正敏
岩井 茂夫

俳句

君が代を歌い日の丸の旗揚げて
老人スポーツ大会秋空の下
病窓にジェット機秋空切りてゆく
散り敷ける木の実タイヤの下に哭く
腰高の明治の障子張られけり
待たされしこと口にせず秋ざくら

和久井 香
山田 良次
高橋 田鶴
佐藤 淑子

まちのわだい



手作り神輿を地元自治会へ贈る
おもちゃのまちの久保さん



睦地区コミュニティスポーツレクリエーション大会で（最前列が久保さん）

おもちゃのまち2丁目に住む久保奈良男さんは、このほど本人手作りの神輿を、地元おもちゃのまち自治会へ贈りました。

久保さんは、以前建築関係の仕事をしていましたが、現在は現役を引退、自由時間ができたことで今回初めて神輿作りに挑戦しました。

神輿は、大人神輿と子供神輿それぞれ一基ずつで、大人神輿は檜製、子ども神輿は檜製で、完成までに約1年、費用は材料費等で約80万円かかったそうです。

譲り受けた自治会では早速、夏祭やレクリエーション大会で使用、将来はかつぎ手を育てて、神輿会を作りたいと話しています。

夢や理想を持ってさらに活動を 町婦人会が創立50周年



壬生町婦人会（田中ミヨ会長）が今年創立50周年を迎え、10月25日にそれを記念した式典を盛大に

行いました。

式典は物故者への黙祷から始まり、長年の婦人会活動での功労者に感謝状が贈られました。

また、来賓に町長、町議会議員、教育長等を迎え、町長が「夢や理想を持って、さらに活動を展開して下さい。」と挨拶しました。

第2部では、中央福祉専門学校講師勅使川原典世氏の記念講演や記念パーティーも開かれました。

婦人会は、日赤奉仕団や交通安全母の会等も兼ねており、様々な特技を持っていた人が加入している、活動面では事欠かないということです。

藤井農産物直売所の皆さん



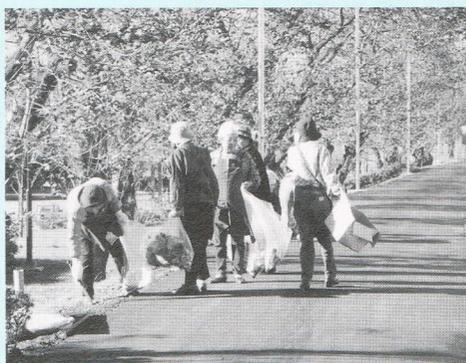
ふるさと直売所コンテストで最優秀賞

藤井農産物直売所部会（阿久津勝部会長）は、このほど宇都宮市のマロニエプラザで開かれた「ふるさと直売所コンテスト」で最優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、会場に特設された各町の直売所を来場者のモニターが投票し、審査委員会が投票結果を考慮した上で審査し、各賞が決まるというもので、品揃えや販売方法、接客マナーなどが審査基準となります。

藤井農産物直売所は六美町の「わんぱく睦っ子の森」など、町内4か所で毎週土曜日に直売所を開いています。

奉仕活動で汗を流す



壬生町商工会婦人部（林光代部長）では、10月28日、東雲児童公園と公園周辺の清掃を行いました。

これは同婦人部の奉仕活動と環境美化運動の一環として、毎年行われているもので、この日は前日の大雨の影響で、突風の吹き荒れる中、約20名が参加しました。

東雲児童公園付近が工事中ということもありましたが、約1時間にわたり空き缶や吸い殻、ビニール等のゴミ、雑草取りに汗を流しました。

大橋愛美さんが壬生町長賞 第14回栃木県珠算競技大会で

10月31日、栃木県総合教育センターで開催された第14回栃木県珠算競技大会で、中表町算盤館から出場した大橋愛美さん（壬生小6年）が、壬生町長賞を受賞しました。

大橋さんは、小学校3年から珠算を始め、現在準1級の腕前、将来は段を取りたいと意欲を燃やしています。



町長室を訪れた大橋さん
(左から4番目)

ゲーム等で親睦を深める 車塚自治会



雲一つない秋晴れの中、車塚自治会（大橋重男会長）では、10月24日（日）車塚古墳西側の空き地において、第7回レクリエーション大会を開催しました。

これは自治会内の交流や親睦を目的とするもので、自治会員の約半分130人が参加しました。

4つのチームに分け、むかで競争やスプーンリレー、二人三脚、玉入れの他、新婚旅行というゲームなどで楽しみました。

新婚旅行ゲームは、コース途中に走者に背を向けた女性が、首に行き先の札を付けて座り、男性の走者がコース途中においてある札を拾って、そこに書いてある行き先の札と同じ行き先の女性を見つけて、一緒にゴールするゲームです。

会員たちは1日中楽しく過ごし優勝チームにはトロフィーが贈られました。

どれがいいかな



親子で
シイタケ栽培に
挑戦

子ども地域活動促進事業（町教育委員会主催）の一環として、「親子でシイタケ栽培」が3回シリーズの内、第2回目として、10月23日北研きのこ栽培試験場で行われました。

参加した親子は、ほだ場を見学した後、ほだ木の浸水作業を行い、収穫したシイタケを炭火で焼いて食べました。また、自宅での収穫を楽しみに、収穫し終えたほだ木が家族ごとに1本ずつプレゼントされ、参加者たちは満足していました。

町少年剣道教室育成会（白石英明会長）主催の第29回青少年健全育成剣道錬成大会が、10月31日、壬生中学校体育館を会場に開催されました。



少年剣士たちが熱戦を展開 第29回青少年健全育成剣道錬成大会

大会には、近隣市町の剣道教室の小・中学生約400名が参加。町少年剣道教室の白石会長、三上義市師範のあいさつに引き続き、来賓の清水町長、川島議長、篠原教育長等から剣士たちに激励の言葉が贈られました。

試合は、個人戦6種目、団体戦2種目が行われ、日頃の鍛練の成果が十分に発揮され、大熱戦が展開されました。

- | | | | | | |
|---------------|----------------|-----------------|----------|----------------|----------------|
| 個人戦小学校3年生以下の部 | 優勝 豊田 敦史（壬生剣） | 準優勝 石澤 孝則（青雲館） | 小学校4年生の部 | 優勝 町田 智哉（国分寺剣） | 準優勝 南犬飼中学校A |
| 個人戦小学生の部 | 優勝 壬生町少年剣道教室 | 準優勝 小山武道館剣心会 | 中学生の部 | 優勝 蔵の街剣志会 | 準優勝 蔵の街剣志会 |
| 団体戦小学生の部 | 優勝 壬生町少年剣道教室 | 準優勝 佐藤 美奈（蔵志会） | 中学生男子の部 | 優勝 石崎 友也（蔵志会） | 準優勝 船田 憲（栃中剣） |
| 中学生女子の部 | 優勝 篠 多映子（栃中剣） | 準優勝 白石加奈子（壬生剣） | 小学生5年生の部 | 優勝 渡辺 直斗（岩舟剣） | 準優勝 張替重久里（至誠館） |
| 小学生6年生の部 | 優勝 澤部大希（小山剣心会） | 準優勝 澤部大希（小山剣心会） | 小学生女子の部 | 優勝 渡辺 直斗（岩舟剣） | 準優勝 張替重久里（至誠館） |

ホームヘルパー

フオーアップ
研修

参加者募集



ホームヘルパー養成研修を修了した方又は家庭介護をしている方を対象に、次のとおり研修を行います。

日時 平成12年1月29日(土)

午後1時30分～

会場 特別養護老人ホーム

しもつけ荘

費用 無料

定員 先着80名

講師 櫻井和代 先生

☆演題「暮らしに輝きを広げる介護術」

☆プロフィール

江戸川区役所福祉部福祉推進課第一さわか相談室に勤務するから、在宅ケア研究会事務局長を務める。1級ホームヘルパー・介護福祉士・社会福祉主事・介護支援専門員等の資格を持つ。在宅ケア研究会編著書『ホームヘルパーを知っていますかー暮らしに輝きを広げるヘルパーたち』

申込み 町民生部介護保険推進室

81-1876-1877 (電話申込可)

「マロニエとちぎ緑花祭2000」
「花と緑の体験型催事」講師募集

第17回全国都市緑化とちぎフェア

マロニエとちぎ緑花祭2000

(会期 平成12年9月9日～11月5日)

では、みぶ及びうつのみや

両会場を実施する「花と緑の体験

型催事」(フラワーアレンジメン

ト、押し花、ドライフラワー等)

の講師を募集します。これは花と

緑に関する技能、技術のある方を

講師として、さまざまな分野の体

験講座やデモンストレーション等

を行うもので、来場者がこの講座

等で学んだ知識や作品を持ち帰

り、暮らしのなかで生かしてもら

うことを目的としています。

申込みは、講師募集パンフレッ

トに添付の申込用紙に必要事項を

記入の上、平成12年1月31日(月)

までに申し込んでください。

詳しくは、同フェア実行委員会

事務局催事課(☎028-623

13684)へお問い合わせくださ

さい。

なお、講師募集パンフレット

は、町役場緑化フェア推進室(☎

81-1856)にも備えつけてあ

ります。

1月の納税等

●国民年金(1月分)

●町県民税(4期)

(納期限 1月31日)

納期限間際は、納付窓口が大変込みあいます。早めに納付しましょう。

まちのうごき

12月1日現在

総人口	39,924人	(11)
男	19,707人	(2)
女	20,217人	(9)
世帯数	12,943世帯	(14)
	()内は前月比	

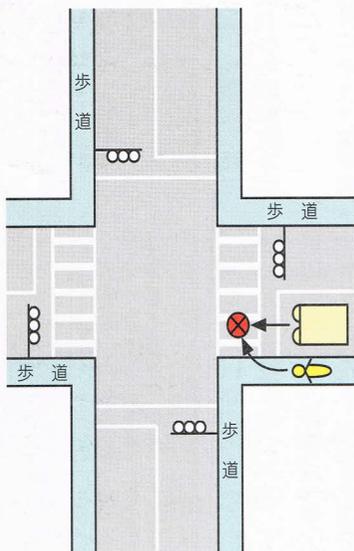
—警察署からのお知らせ—

なくそう
交通事故

注意しましょう

- (1)信号の切れ目は横断しないこと。
- (2)イエローストップ(黄色信号の時は停止)を実施すること。
- (3)自転車の事故が多発していることから自転車も道路交通法を厳守し、事故防止に努めること。

交通事故の事例



—事故の状況—

	11月	累計	前年比
事故件数	19	252	+55
死者	0	2	0
負傷者	21	295	+69

寄付

◆社会福祉協議会へ

(○数字は寄付回数)

ゆうがお会様③	5千円	壬生町生活改善クラブ	花き生
しゃぼん壬生店様④	3千円	産部会様①	3千円
ボランティアグループ虹の会様⑮	1万円	壬生町生活改善クラブ様②	1万575円
獨協医科大学病院看護部様⑩	5万円	壬生町商工会様⑦	6千305円
株サトウ金型製作所様①	649円	匿名	5千円
		伏木美佐恵様⑮	5万円
		(株)南環境様⑯	2万円
		加藤 直様①	10万円
		至宝寿会福祉ゴルフコンペ参加者一同様③	4万8千275円